



ゲームをしながらの食事会

## 地区だより

四日町一丁目二区自治会  
総務部 大菅 哲也

当四日町一丁目二区自治会の「新年会」は四年前から温泉施設を利用して開催をしています。

昨年までは花北振興センターのホールを利用して開催をしていましたが、それでは役員・スタッフは会場準備や参加者のお世話・余興そして最後は後片付けもする事に成りかなりの負担を強いていました。

特に班長会（旧・婦人部）の皆さんにとつてはかなりの負担になつていたものです。

そこで温泉での「新年会」開催に変更しました。

ぶ こ 会

温泉での開催は振興センターでの開催と違い時間制約があり、自由に参加しにくい等マイナス面もありますが良い事の方が多いと感じます。

一番良かったと感じられるのは準備と片づけが少ない分スタッフの皆さんも参加された皆さんとゆつくり一緒に楽しむ事ができる事です。

朝10時出発で温泉到着後は一時間の入浴タイムを取りその後宴会になります。

余興はビンゴゲームで今年も「紫波の卵」が景品として用意され大いに盛り上りました。後は景品付のカラオケで楽しんでもらい最後はみんなで炭坑節の踊りを楽しく笑顔で踊り終了となります。

途中宴会に疲れた人は休憩して温泉に入ることも出来る様にしています。宴会終了後は全員参加賞の「紫波の卵」をお土産に持つて3時半にはセンターに帰つてくるという行程です。

「新年会」はその年度最後の行事になるので会員・役員・班長と



全員でゆっくり集い親交が深まるような会にしたいと考えています。今後も出来るだけスタッフの負担を軽減し、親睦を深め地域を盛り上げるような行事を開催できるよう考えて行きたいものです。

## 世代間交流事業のご紹介

四日町三丁目自治会長 白崎 晓

毎年恒例の第三世代交流事業が、平成29年12月17日自治公民館ホールで開催されました。師走にも係らず、子供会、高齢者、関係者等含め110数名の大勢の方に参加頂きました。

世代間交流事業は、年々核家族化が進み、一世帯当たり人数と子供数が少なく、高齢者の世帯数が増加の傾向にあり、親子の絆や交流が無くなつて来ている現状を踏まえ、祖父母、父母、子供とのゲームを通して交流を図る事を目的として毎年開催されております。

### 内容一、ゲーム

(ステックボール、ストックアウト、将棋、オセロ、トランプ、昔遊び等)を皆で和気あいあいと楽しく遊び多



### ◆編集後記

今年度も、19号から21号まで予定どおり発行することが出来ました。

また、「地区だより」も2年間で花北地区11自治会を一巡し、各地区の夏祭の催しや、楽しいサークル活動、そして防災訓練の取組み等々の、ご寄稿を戴きご紹介してきました。他地区におきましても、今後の自治会活動の参考となる事柄もあるのではないかでしょうか。

私も自身も、この2年間多くの皆様からご協力を戴き、新しい出会いも生まれました。終わりに、ご寄稿頂きました皆様や、スタッフの方々に感謝と、御礼を申し上げ編集後記といたします。

編集長 北山 六郎



おいしいカレーライスが出来ました

いに盛り上がりました。

ゲームが

終わつた後

に、ご婦人、

父母の方か

らご協力を

いただき、

前日から準

備して作つ

て頂いた、カレーライスを美味しく頂きました。あまりの美味しさ

に、お代りする人が多数見られ、

食べながら和気あいあいと交流を

図り、地域の皆さんと、親子の交

流を深めて終わりました。

ご協力頂いた、地域の皆様に感謝申し上げます。

て頂いた、カレーライスを美味しく頂きました。あまりの美味しさに、お代りする人が多数見られ、食べながら和気あいあいと交流を図り、地域の皆さんと、親子の交流を深めて終わりました。

いに盛り上がり